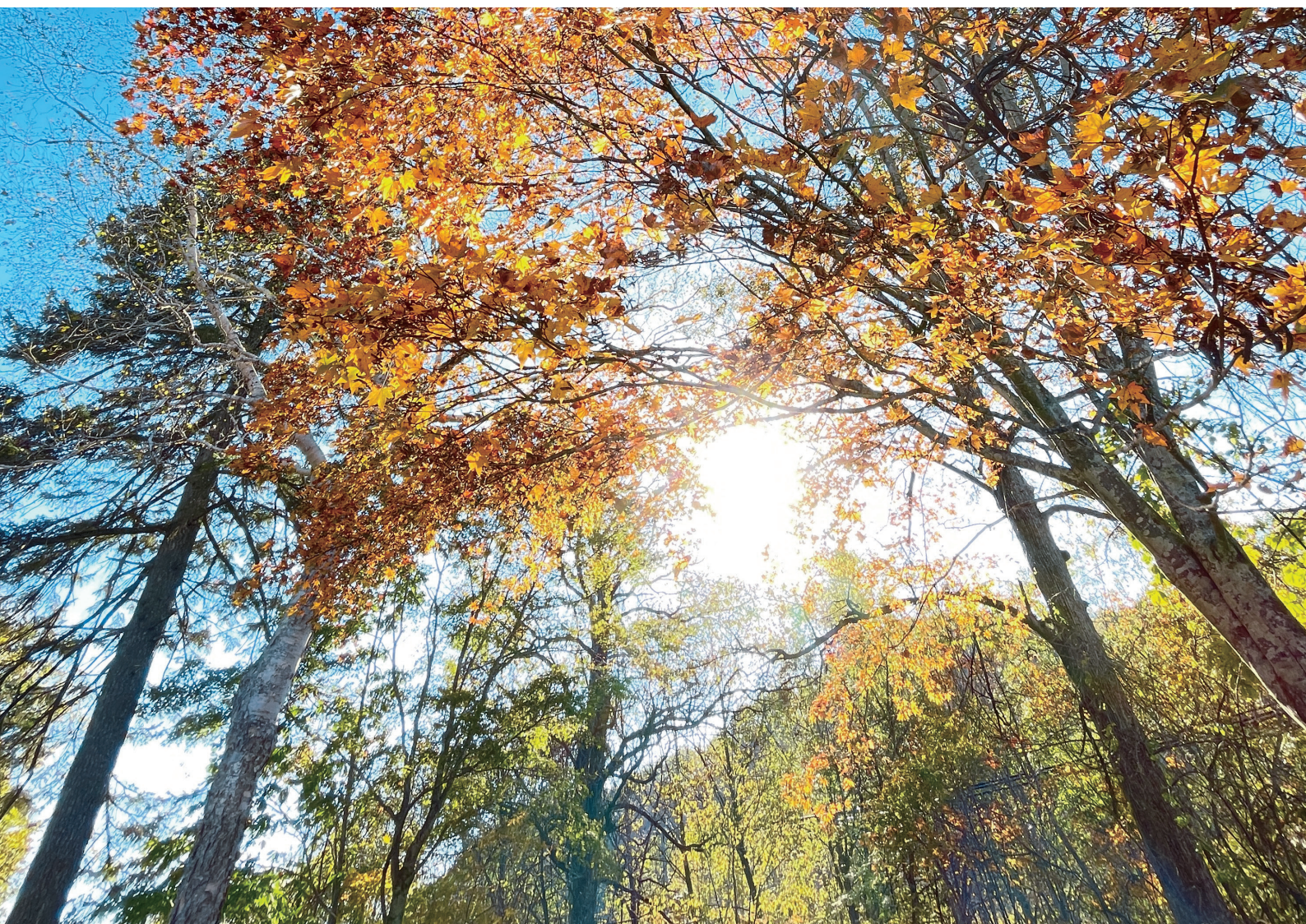


Caduceus Information

カデューシャス通信 Vol.37

(2024年11月号)



(photo 脳神経外科医師 吉野雅美)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus) のつえを頭蓋骨穿孔器 (ずがいこつせんこうき) に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある Ω は脳神経外科 (Neurosurgery) のことを意味しております。

- ・ 医療用BMI (手指機能訓練機器) のご紹介
- ・ 放射線科技師長に就任して
- ・ 薬剤科科長に就任して
- ・ 新任ドクター紹介
- ・ スタッフ紹介
- ・ 外来診療体制

医療用BMI(手指機能訓練機器)のご紹介

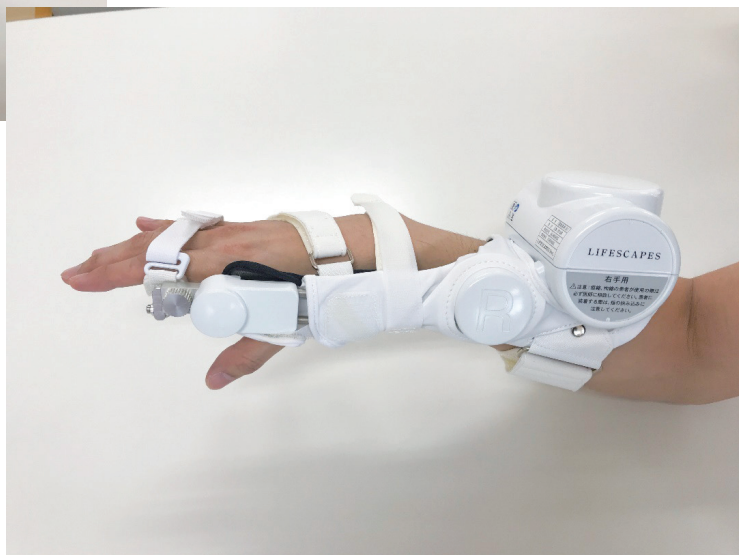
リハビリテーション部 作業療法科 係長 木村 明博

この度、リハビリテーション部に導入されました手指機能の回復を目的とする最新の医療機器をご紹介させて頂きたいと思っております。皆さんは脳の可塑性(かそせい)という言葉が新聞やテレビで見たり、聞いたことがありますでしょうか。脳の可塑性とは、脳卒中(のうそっちゅう)や外傷などで傷ついてしまった神経が、新たな神経ネットワークを形成し、機能を再構築していく脳の性質のことを言います。

その脳の性質をリハビリテーションとして活かすことを可能にする医療用BMI(ブレイン・マシン・インターフェース)を札幌市内の医療機関では『当院が第一号の導入』となっております(北海道内での導入は当院が2番目)。医療用BMIは専用のヘッドセットと手指装具を装着して頂き、制御用コンピューターを通して、手指機能訓練の結果をリアルタイムに見ることができる最新の医療機器です。現在、作業療法科ではご入院の患者様へ医療用BMIを取り入れたリハビリテーションのご提供をさせて頂いております。今後、使用方法などを当院ホームページにて公開をさせて頂きまので、ご覧を頂けますと幸いです。



医療用BMI 専用ヘッドセット



医療用BMI 専用装具

放射線科技師長に就任して

放射線科 技師長 清水 友樹

2024年4月より放射線科技師長を務めさせていただいております。
現在、放射線科では、一般撮影・CT(320列)・MRI(3テスラ)・MRI(1.5テスラ)・SPECT(スペクト)・DSA(血管撮影装置)等、6機種の医療機器があり、7名の放射線技師と1名の事務員の計8名で 医療技術画像の提供に取り組んでいます。



病院理念を基として次の三つを大切にしたいと思っています。
医師・看護師・ほかスタッフとの連携・共有・調和を深め、病院全体として患者様に“安心”を提供する。

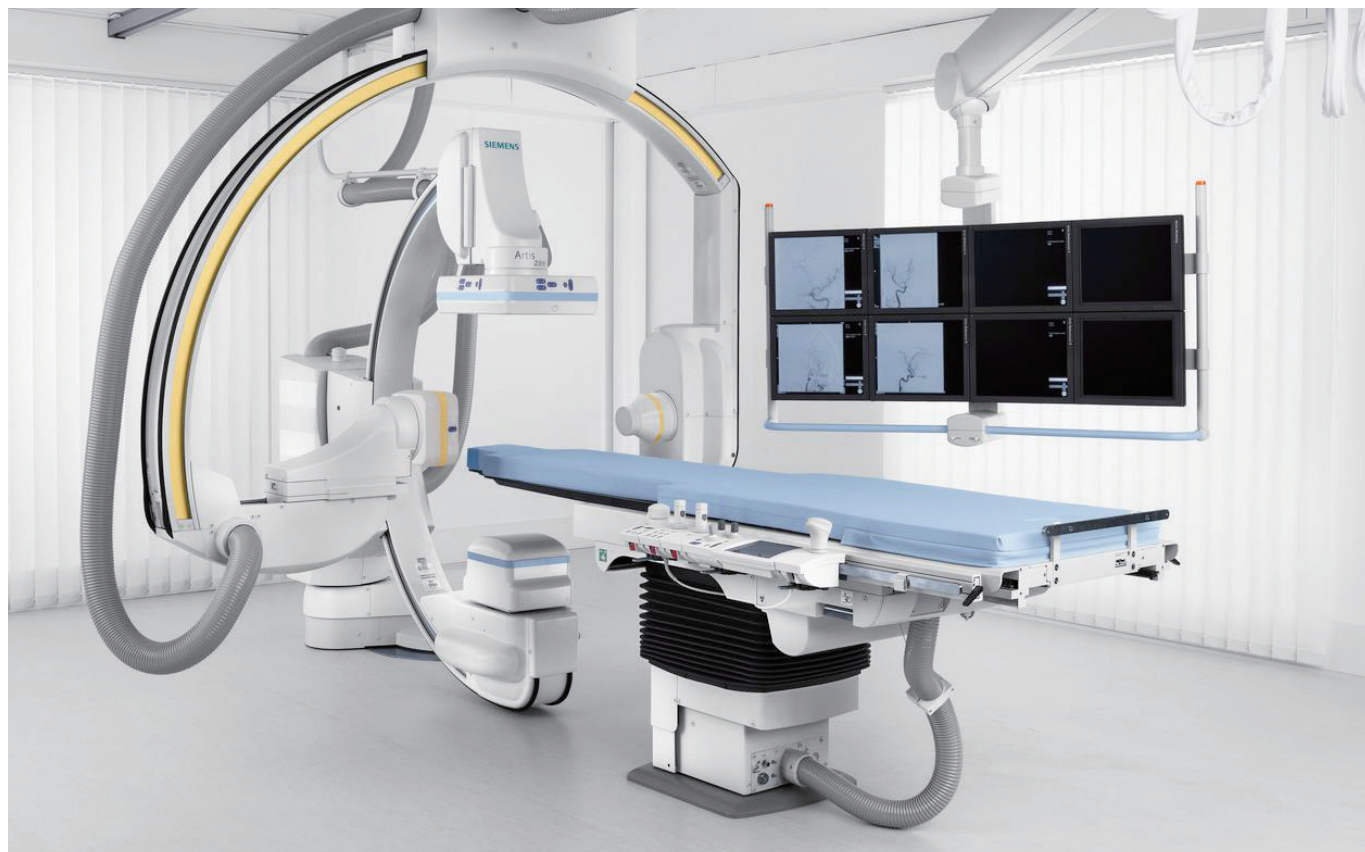
迅速・正確な検査データ・手術支援画像の作成により、患者様に質の高い医療と“満足”を提供する。

最新の知識の習得・危機管理の徹底・丁寧な対応により患者様に“安全”を提供する。

患者さんやご家族皆さんから信頼され愛される病院づくりに少しでも貢献できたらと思います。

不安なこと気になることなどございましたらお気軽にお声がけください。

今後とも宜しくお願いいたします。



DSA(脳血管撮影装置)

薬剤科科長に就任して

薬剤科 科長 木村 俊也

5月より薬剤科長に就任しました木村と申します。2011年の入職以来、薬剤師として患者様に寄り添い、安心・安全な薬物療法の提供に努めてまいりましたが、今後は薬剤科長として、薬剤科全体を率い、その責務を果たしてまいります。

当院薬剤科は、患者様への薬物療法を安全かつ効果的に行うことを使命として、日々業務に取り組んでおります。

入院時には、薬剤師が患者様のもとへ伺い、持参されたお薬を確認いたします。治療中は、患者様とのお話しや医師・看護師をはじめとした多職種からの情報に基づき、お薬の効果や副作用をきめ細かく確認しています。退院時には、お薬の内容を丁寧にご説明いたします。外来患者様へは院外処方箋を発行しておりますが、退院された患者様が、引き続き安心して治療を続けられるよう、お薬手帳や薬剤管理サマリを用いて、院外薬局への必要な情報提供を行っています。

医薬品の安全な管理や使用方法について、院内スタッフへの情報提供も積極的に行い、医療の質向上に貢献しております。

今後も患者様やスタッフとのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築きながら、医薬品の適正使用を推進し、病院全体でより安全で質の高い医療サービスを提供できるよう、薬剤科一同、精一杯努力してまいります。



新任ドクター紹介

脳神経外科 水嶋 慎(みずしま まこと)

2024年10月より勤務しております脳神経外科の水嶋慎と申します。2024年9月に脳神経外科専門医を取得し、当院での勤務が専門医としてのスタートになります。サブスペシャリティを極めた先輩方のように、この分野なら誰にも負けないといえる分野はまだありませんが、専攻医期間には若手としてどの分野の手術にも関わり、幅広く研鑽を積んで参りました。カバーできる範囲の広さとフットワークの軽さを強みに診療に励んで参ります。特に急性期の緊急治療が要となる脳血管障害に関しては、前線で診療を行っていくことが私の責務と感じております。

脳血管障害は直達手術、血管内(カテーテル)治療、薬物治療と治療選択肢が多岐に渡ります。脳卒中などはスピードが要求される場面も多々ありますが、そのような状況でも十分に治療選択肢を提示したうえでよりよい診療を行えるように尽力いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。



スタッフ紹介



外来看護師主任 小原 由果

当院に入職して7年目になりました。外来看護師の業務は問診、診察介助、採血や点滴などの医療処置、救急対応、患者・ご家族さまへの生活指導、他部署・地域連携と多岐に渡ります。

当院は急性期病院であり、症状があって一番辛い状態で来院される患者さまが少なくありません。そこで最初に関わるのは外来看護師であり、辛さや不安を取り除けるような声かけや丁寧な説明、患者さまが安心して検査や治療を受けられるようにひとつひとつのコミュニケーションを大切にしながら、目配り・気配りすることを心がけています。患者さまが入院治療・退院を経て、元気に笑顔で外来通院されている姿を見たり、直接「ありがとう」の言葉をいただいた時には、嬉しい気持ちと同時に看護師としてのやりがいを実感します。

今年7月には主任となりました。チームワークを大切にして「病院の顔」として患者さまから頼られる外来作りに努めていきたいと思っています。心配なことや不安なこと、何かありましたらお気軽にお声かけ下さい。



リハビリテーション部 理学療法科 中山 伸二

当院に新卒から入職し12年が経ちました。旧病院から勤務し、一般病棟・回復期と経験し、現在は2階(急性期)病棟にて従事しております。発症直後の脳卒中の方や手術後含めた脊髄疾患の方のリハビリテーションに携わらせて頂くことが多く、全身状態に合わせて麻痺や疼痛・痺れの回復を図ることの難しさを感じているとともに患者様それぞれにあった治療選択をして回復される姿を見ることが出来るのもこの仕事の楽しさの一つと感じております。

患者様に寄り添い、話に耳をしっかりと傾けて可能な限りわかりやすい説明を心掛け、自身が受けたい医療を提供できる療法士になれるように努力してまいります。



臨床検査科 右田 陽香

臨床検査技師は技師養成課程のある学校へ進学し、国家試験に合格することでなることが出来ます。働く環境によって行う業務も様々です。当院では心電図、エコー検査、脳波、神経伝導検査、術中モニター検査など幅広く行っています。術中モニターは、頭や脊髄の手術の際に電気刺激を行い、手術操作による神経へのダメージがないかを調べる検査です。リアルタイムでモニター結果を医師に伝えなければならないので大変ですがやりがいも感じられる業務です。当院に入職してから5年が経ちましたが、難しい症例の際には周りのスタッフの力も借りながら正確な検査結果を患者様に提供できるように努めています。検査について何かご不明点ありましたらお気軽にお声かけ下さい。



医療相談室 太田 更

昨年4月に新卒として入職し、2年目となりました。まだまだ未熟ではありますが、最近ようやく「相談員」という肩書が板についてきたかなと少しずつ実感しています。

脳卒中をはじめとした当院で扱っている疾患は、ある日突然これまでと同様の生活を送ることが難しくなるケースも多いように感じます。今後の生活のことや経済的なことなどでどうしたら良いか困ってしまうこともあると思いますが、そのような際には医療ソーシャルワーカーを頼っていただけたら嬉しいです。医療相談室は当院の1階にあり、現在6名の医療ソーシャルワーカー(うち1名退院調整看護師)が所属しております。福祉の視点で皆様を支援できるよう努めて参りますので、何かお困りの際にはお気軽にご相談ください。よろしくお願いたします。



外来診療体制

外来担当医表

令和6年11月1日～

	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT					
						第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	
午前	脳神経外科	会青 田樹 今吉 本村	会小 田柳 池本 (頭痛外来) ※予約制	吉野 小柳 阿部	会田 今村 吉本	会田 青千 樹葉 鴨嶋	今村 青 樹 東海林	小柳 千 葉 東海林	小吉 本 内 長	会田 千 葉 内	東海林 交代制
	脳神経内科	緒西 方村	興相 水馬	緒方 興赤 池	中興 相村 (第3のみ)	新保 赤 池	西村	興水	興水	相馬	交代制
	心血管外科		石井	石井		石井					休診
	循環器内科				野村						休診
午後	脳神経外科	鴨青 嶋樹 阿水 部嶋	小吉 柳野 千 葉	千池 葉田	吉野 阿部 池田	今村 (14:00~16:00) 吉鴨 鴨池 野嶋					休診
	脳神経内科	新保	相馬 西 村	大槻 緒新 方保	中西 村 (第3のみ) 相馬 (新患)	新保 赤 池					休診
	心血管外科	石井									休診
	循環器内科				野村	野村					休診

受付・診療時間

◆ **午前の診療(平日・土曜日)**
受付は、8時40分から11時30分まで
診察は、9時より行います

◆ **午後の診療**
受付は、11時30分から16時30分まで
診察は、14時より行います

- ①お電話での予約の申込みや変更は、受診希望日の前日までに下記電話番号へご連絡ください。
TEL:011-717-2131 月曜日～金曜日(9時～16時)
- ②当院の予約は、来院時間を調整するものであり、必ずその予約時間に診察をお約束するものではありません。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
- ③予約をされていない場合でも、診察させていただきます。
- ④患者様の症状等によって診察の順番が前後したり、急患の対応等で診療開始時間が遅れることがありますのでご了承下さい。
- ⑤診療医師が不在の時は、他の医師が診察させていただきます。不在日は受付前の掲示板にてご確認ください。このほか、緊急手術等によりやむを得ず診療医師が変更する場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ⑥当院は24時間救急対応をいたしております。
急に具合が悪くなったときは、夜間・休日問わず電話連絡の上、いつでもご来院下さい。
TEL:011-717-2131

歯科

院内歯科では、外来はもとより入院中の患者様の治療も行っていきます。

診療時間 ※2024年1月～診療時間が変わりました。

月・水・金	9:30~13:30	15:00~18:00
火・木	9:30~13:30	15:00~19:00
土	9:30~13:00	

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナインタイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

1. 分かりやすい医療情報を提供致します。
2. 病々・病診連携を推進致します。
3. 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
4. 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
5. 健全な病院経営と効率化に努力致します。
6. 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

1. 患者様の意志および人権は守られます。
2. 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
3. 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
4. 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
5. 患者様の医療上の個人情報を守られます。
6. 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- ① 地下鉄南北線「北24条」駅から
中央バス 北72「南新川」下車
- ② 地下鉄東西線「二十四軒」駅から
JRバス 軒32「八軒8条東4丁目」下車
- ③ 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、
西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新川」または 西51「武蔵女子学園」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <https://www.hnsmhp.or.jp>